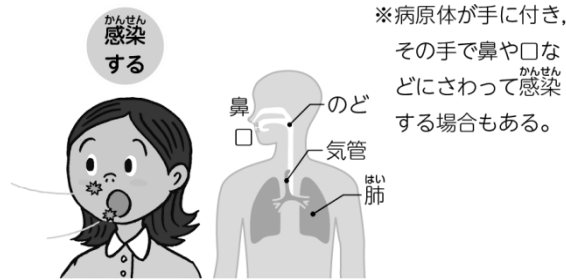


● 私たちは、どのようにして病原体に感染して病気になるのでしょうか。
次の資料をもとに話し合みましょう。

(1) 感染の仕方について、() に当てはまる言葉を書きましょう。

① インフルエンザなどの場合

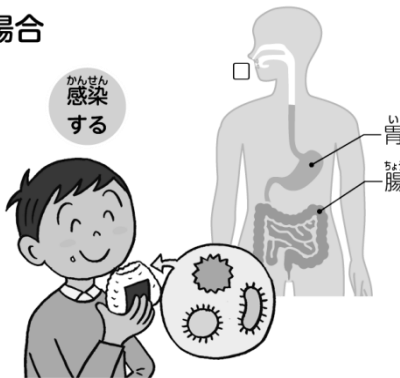
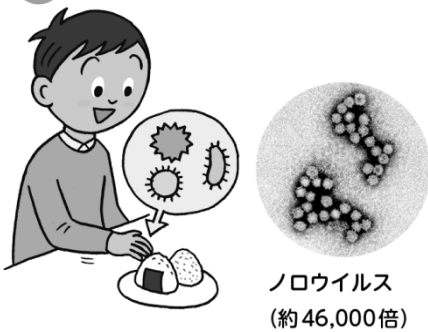


(1) () やくしゃみと
いっしょに、病原体が空気中に
飛び散る。

病原体が、鼻や (2))
などから、のどのおくや気管、
肺に入って増える。

病気になる
高熱、頭痛、
筋肉痛、せき、
のどの痛みなど

② ノロウイルス感染症などの食中毒の場合



病原体が付いた (3)) や
食器を使って食べる。または、
病原体が付いていた食べ物を
食べる。

病原体が、口から胃や
(4)) などに入って
増える。

病気になる
ふくつう、げり
腹痛、下痢、
おうとなど

(2) まとめ

インフルエンザや結核、はしか(ましん)、風しんなどの原因となる病原体は、主に

(1)) を通して体に入ります。また、ノロウイルスなどの病原体は、病原体が付いた
手や (2)) などを通して体に入ります。

● かんせんしょう感染症を予防するには、どうすればよいのでしょうか。

(1) 予防の方法について、教科書 54～55 ページの資料を見ながら考え、下の表に書きましょう。

<p>病原体を なくすために</p>	<p>①</p>
<p>病原体の うつる<small>みちすじ</small>道筋を たち切るために</p>	<p>②</p>
<p>体の ていこう力を 高めるために</p>	<p>③</p>

(2) まとめ

かんせんしょう感染症を予防するには、病原体を (①) こと、病原体のうつるみちすじ道筋を (②) こと、体の (③) を高めておくことが必要です。
かんせんしょう感染症にかかったら、早めに治療ちりょうを受け、安静にすることで、(④) が早まります。



- クラスで友達がはいてしまったときに、先生は、左のような対応をしました。これはどうしてなのでしょう。

①マスクやゴム手ぶくろをして、はいた物を新聞紙でふき取り、②ふくろに入れて密閉し、その後、はいた場所を③消毒した。

(1) 先生は、どのような病気を心配したのでしょうか。

(2) 下線部①～③のような対応をした理由を考えましょう。

①

②

③
